

合格体験記

氏 名:

担任講師:

馬場 晃史

先生

在籍校舎:

西日暮里

校

進学先

法政大学 社会学部 社会学科

その他
合格校

*入試に役立った先生のアドバイス・勉強方法や、合格につながった体験・エピソード等を書いてください。

僕が稲門学舎に入塾したのは、高校三年生になったばかりの頃でした。あまりがっつり受験生の雰囲気にならず、とにかく自分も変わらなければという気持ちがありました。大手の予備校では個人の面倒をそこまで細かく見てくれると思いこの稲門学舎に入塾することを決めました。今まで定期テストの対策ぐらいでしたが自分から勉強したことばかり。たのび。最初は勉強の仕方から分からず、おもうようにいきませんでした。稲門学舎の強みである個別指導により、少しずつ自分に合った勉強法というのを確立していくことができました。夏休みに入ると校舎が朝の8時頃には開く為、勉強の習慣を身につけることができました。自分に合った勉強法の確立と勉強の習慣を身につけたことにより、夏の終り頃には模試で英語が8割に到達する程の力を身につけることが出来るようになっていました。それから何度かスランパはあったものの、なんとか志望校に合格することができました。勉強はつらいものだと思いますが、つらいものだと思います。つらい間はあまり成績が伸びません。勉強が何かにしるの意味を持たせることができた時、初めて結果がついてくるものだと思います。僕は明確にこの大学に入りたいという気持ちはありませんでしたが、受験勉強を1つの人生の試練だと思いました。この試練を楽しいものだと思うことが出来るようになりました。このことが合格につながったのだと思います。最後に馬場先生、本当に一年間お世話になりました。